

### 組合に相談しよう

不払い相談、融資・税金相談、教育資金、サラ金、生活保護、社保未加入問題…  
練馬支部 03-3825-5522



購読料は組合費に含まれています。

定価三十円

発行所  
東京土建一般労働組合  
城北ブロック会議  
東京都豊島区西池袋5-22-15  
板橋 (3963) 5325  
練馬 (3825) 5522  
豊島 (3986) 2471  
北 (3902) 7121  
発行人 代表者 川合 正人  
発行日1日、9日、17日、25日

拡大行動に参加する北練馬分会の仲間  
(11月9日・北練馬分会センター)



# 2021 秋の拡大行動 全分会の経験共有を力に 対話運動で さらなる前進を

## 秋の活動者会議 後半戦の開催

10月3日、練馬区立生涯学習センターにて秋の活動者会議後半戦を開催、151人が参加しました。主催者挨拶に立った福岡委員長は自民党の新総裁に選出された岸田文雄氏に触れ「聞くだけでなく、どうやって実行するかを示さなければ」とけん制。一方で、組合活動をめぐっては全対話アンケート運動の中で未加入の仲間の有無を聞いたが、現時点では反応が薄かったとして「もともと全対話アンケート運動の魅力のある組合にしよう」と呼び掛け、あら

## 分散会で経験交流・ 討論がすすむ

その後参加者は8か所の会場にわかれ分散会の会場にわかれ分散会を



第2分散会の討論の様子

の工夫点、課題点、拡大対象者の状況などをテーマに議論を深めました。このうち、第1分散会では桜台分会の参加者が事業所の仲間にアンケートを求めると、その人数分の用紙を一括して事業主に渡し、1週間後に回収しているという、「複数回会うことの大切さを実感した」と報告。また南田中分会の参加者はアンケートに「市区町村国保の保険料が高い」と書いた仲間の自宅を訪問し、土建国保を紹介したと話しました。◇第3分散会では若手が多かったことで、「拡大でSNSを上手に活用できれば、若者を取り込めるかも」と、時代に即した行動を採る

## 仲間の要求を実現させる 政治を目指そう

新型コロナは世界中に貧困と格差社会の矛盾を激化させ、日本においても国民の命と健康を後回しにする自己責任政治の矛盾を明らかにしました。東京土建は仲間の仕事と雇用、零細業者の営業を守り抜く立場から、来たる衆議院議員の総選挙は、憲法を活かして社会保障を拡充し人権が守られる社会の実現と、建設産業の民主化を目指し組合の要求が実現できる選挙と位置づけます。総選挙に向け東京土建の要求項目を確認し、棄権のないよう投票をしましょう。

### 《総選挙にむけた私たちの要求》

- 中小零細企業へのコロナ支援策の拡充
- 建設従事者の賃金引上げと法定福利費確保、週休2日制実施などの処遇改善策の実施
- 住宅改善への助成事業の普及
- 減災防災のまちづくりの推進
- 国内産材の利活用と安定供給などのウッドショック対策
- 消費税5%への減税とインボイス制度の即時撤回・導入阻止
- アスベスト事前調査・除去にかかる費用の補助制度の創設
- 感染症対策・コロナ対策の抜本的拡充
- 検査体制の拡充と整備など



「組合110番」を配布 仲間との対話に活用 (関町分会)



電話による対話で事業所へ働きかけを実施 (主婦の会)

ていました。◇第6分散会では谷原台分会の参加者が初めて活動者会議に7分散会では組合費滞納者への対話をきっかけと

分会センターに支援制度を掲示 区民に組合の相談力をアピール (田柄分会)

する仲間の生活状況の聞き取りの経験や、緊急小口資金制度の活用など具体的な相談活動の交流が行われました。各分散会では共通して「コロナ禍の中、集まることにはばかれない」「事業所の仲間とどうやって組合活動の意義などを伝えるべきか」に頭を悩ませています。



▽住まいに  
関するトラ  
ブルの一つ  
である「訪  
問販売」や  
「点検商法」  
が急増して  
います。国民生活センタ  
ーによると、関連する相  
談は2020年度544  
7件で、前年度の約2倍  
10年前の20倍以上のもの  
があります。内容としては  
「台風で家が損害を受け  
ている」、「保険金を使  
って、自己負担なく住宅  
の修理ができる」、「保  
険金が出るよう手続きの  
代行等、サポートする」  
などを勧誘の手段とし、  
後に高額な工事費や手数  
料を請求されるケースが  
報告されています。

▽こうした実態を裏付けるように、練馬支部の仲間が所属する練馬区住宅サービス協議会にも「訪問販売」や「点検商法」をきっかけとした相談が寄せられています。「突然来た業者が屋根をいじっていった」「修理代を請求されそうになった」など。これらのトラブルが発生した際、区民はどこの相談したらいいかわからないのが現状です。今こそ「顔が見える地元建設職人」として経験や技術を發揮し、区民の不安を解決していくことが求められています。  
(渡)

# 家族みんなで 日曜集団健診

日曜集団健診は、利用しやすい日曜日開催が魅力です。医療機関も増え、仲間の健康維持・向上に役立っ

ています。ぜひこの機会に受診してください。お申し込みは分会役員もしくは練馬支部まで。

開催日程	医療機関	締切日
10月31日(日)	支部会館(代々木病院)	10月25日
	練馬第二診療所	10月25日
11月21日(日)	支部会館(代々木病院)	11月2日
12月5日(日)	島村記念病院(女性健診)	11月15日
	大泉生協病院	11月15日

島村記念病院は乳がんと子宮がん健診があります(有料)。

# 支援活動に感謝の声



第4回練馬あったかフードバンクにて食料支援に集う参加者

## 練馬あったかフードバンク

「練馬あったかフードバンク」は昨春秋に女性が集まる団体の会議の中で「コロナで苦しい生活を強いられる女性のために何かできないか」という意見をきっかけに始まり、これまで6回に

### 女性が安心して利用できる場に

わたり食料支援や相談活動に取り組みできました。この取り組みを強化していくこととあわせて東京土建練馬支部にも参加要請があり第3回目から参加するようになり、多くの分会や主婦の会か

ら支援物資を提供していただくなど、間接的ではありますが積極的に参加しています。今ではSNSを活用することで支援の幅が広がり、コロナ感染者だけでなくワクチンの副反応で外出できない人からのSOSにも応え、生活必需品を直接届ける活動にも発展しています。

女性が多く利用していることが特徴で、DV被害など男性と比べて精神的なダメージ

を受けやすい人も多くその対応にはきめ細かい対応が求められていますが、女性が運営主体となっていることから、改めて「女性の視点」「女性でしかないしえないこと」の大きさを痛感するものもあります。9月に開催したときには前回に開催したときには前回にフードバンク利用者が来場され「食料支援や相談対応していただき生活を立て直すことができました。これでフードバンク卒業です」とうれしい報告もいただいています。この取り組みは政治

の力によっていつかは終いさま」を合言葉に引き続き活動を進めていきます。セブしてください。

イルスワクチン大規模接種予約システム」にアクセスしてください。

建設従事者も受付可能な都内大型ワクチン接種会場に、新たに「東京都立川北ワクチン接種センター」が追加されました。ぜひご利用ください。

【対象会場】(1)東京都乃木坂ワクチン接種会場(2)都庁北展望室ワクチン接種センター(3)都庁南展望室ワクチン接種センター(4)東京都立川北ワクチン接種センター

【予約方法】QRコードもしくはインターネットで「東京都新型コロナウイルス」

【対象者】次のすべてに該当する方

18歳以上(接種日時時点で、自治体から送付された接種券をお持ちの方)

都内で建設業に従事する方または都内に在住し

【対象者】次のすべてに該当する方

18歳以上(接種日時時点で、自治体から送付された接種券をお持ちの方)

都内で建設業に従事する方または都内に在住し

【予約方法】QRコード

もしくはインターネットで「東京都新型コロナウイルス」

【対象者】次のすべてに該当する方

18歳以上(接種日時時点で、自治体から送付された接種券をお持ちの方)

都内で建設業に従事する方または都内に在住し

【対象者】次のすべてに該当する方

18歳以上(接種日時時点で、自治体から送付された接種券をお持ちの方)

都内で建設業に従事する方または都内に在住し